平成22年度第6回看護研究倫理委員会議事要旨

日時 平成22年9月13日(月) 16時15分～17時45分
場所 看護学科棟1階 学科長室
出席者 内田委員、原委員、足立委員、藤田委員、加藤委員、飯塚委員
欠席者

- 本委員会は、本学医学部看護研究倫理委員会規則第5条の規定に基づく3分の2以上の出席を得て成立した。
- 平成22年8月9日開催の平成22年度第5回看護研究倫理委員会議事要旨を了承した。

議事

1. 看護研究申請書の審査について

(1) 課題名：地域サロン活動の評価

—こころの健康の側面から— 資料1

内田委員長から、資料1のとおり安達教務職員より申請があったので審議願いたい旨の説明があった。

続いて申請者より研究の概要等についての説明、及び各委員から質疑等があった。

引き続き審議の結果、下記委員会の指摘事項を修正することとし、本件申請について承認した。

- サロン参加者が極端に少ない場合の対象群の設定について、検討しておくこと。
- 申請書(4p)及び対象者への依頼文書(12p)にデータの破棄について、どの段階でどのように破棄するかを記載しておくこと。
- 各々宛の依頼文書について、委員会で指摘があった事項を修正すること。

(2) 課題名：混合病棟に勤務する助産師の業務内容から分析した仕事ストレスサーと仕事意欲との関連 資料2

内田委員長から、資料2のとおり石倉院生より申請があったので審議願いたい旨の説明があった。

続いて申請者より研究の概要等についての説明、及び各委員から質疑等があった。

引き続き審議の結果、下記事項を中心に申請書を訂正した後、改めて審査することとした。

- 研究課題名と研究内容について、再度確認すること。
- 申請書(3p)概念枠組みの図について、再度検討すること。
- 調査票Ⅲ. 1. について、自由記載にして分析を行うのは難しいので、仕事内容を列記した上で、その割合を示してもらうようにする等、修正を加

えること。

- 調査票全体で重複している質問事項があるので、再度確認し全体量を減らした上で、必ず数人にプレテストをしてもらうこと。

2. 報告事項

○ 審査結果報告について

(1) 申請者：臨床看護学 講師 澄川 真珠子

課題名：インターネット TV 電話システムを用いた糖尿病患者フットケア指導プログラムの構築

審査結果：平成22年8月9日 承認

(平成22年8月18日付で通知書送付)

3. 看護研究倫理委員会規則の改正等について

内田委員長より、先月の本委員会で承認された規則改正については、平成22年9月1日開催の医学部教授会において承認された旨報告があった。

なお現行の規則には、「臨床研究に関する倫理指針」に準拠する旨の記載がなかったので、その事を付け加えたとの補足があった。

また、「卒業研究の学外での発表に対する倫理審査に関する申合せ」については、倫理委員会での審議事項としない旨、看護学科会議で承認されたので、この申合せは廃止することとしたとの報告があった。

- 次回の看護研究倫理委員会について、平成22年10月18日（月）16時15分から開催することとした。